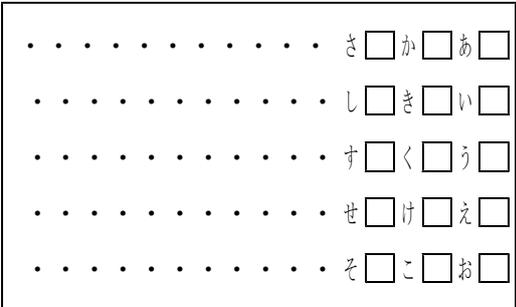
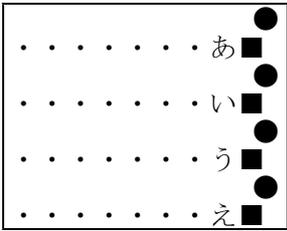
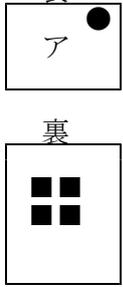


自作教具の活用事例

<p>【作品名】</p> <p>カタカナマッチングシート</p>	<p>【学校名】</p> <p>日立市立金沢小学校</p>
<p>【活用できる領域・教科等】</p> <p>国語（文字の読み書き）</p>	<p>【制作者名】</p> <p>宮部 浩二</p>
<p>【制作の意図】</p> <p>ひらがなの読み書きは理解できてもカタカナの読み書きがなかなか理解できない児童がいる。ひらがなとカタカナをマッチングさせることでカタカナの読み書きの理解の一助となるようにカタカナマッチングシートを制作してみた。</p>	<p>【使用方法】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 まず、各行ごとに分けて教師が文字のマッチングの手本を示す。 2 1の後、児童が文字のマッチングを行う。（50音表を見ながら→50音表を見ないで） 3 各行ごとにマッチングができるようになったら、全部の文字カードを混ぜ合わせ、自分で並べるようにする。
<p>【制作上の工夫】</p> <p>シートにはひらがな50音が順番に記載されているので、その横に該当するカタカナが置けるようにした。シートとカタカナの文字カードの間にはマジックテープが貼ってあり、固定できるようにしている。また、それぞれの行ごとに違う色のシールが貼ってあり、たくさんの文字が混ざっていても何行の文字か分かりやすくしている。</p>	<p>【見取り図】</p>  <p>※ 縦30cm、横42cm</p> <p>文字シート表</p>  <p>裏</p>  <p>●・・・色シール 縦横3cm</p>
<p>【写真】</p> 	<p>【使用効果と応用発展】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個別の学習で活用できる。同じ読みのひらがなとカタカナが並べられるので文字が理解しやすい。また、マジックテープで文字カードが固定されるので、置いた文字が動きにくい。 ・最初は文字の読みを覚えるまでに時間がかかったが、繰り返し学習したことでカタカナの文字がかなり読めるようになってきた。 ・これからは応用としてカタカナの文字をもう1セット作り、絵カードを置くことでその言葉を文字で並べられるようにしたい。
<p>【材料・材質・部品等】</p> <p>ひらがな・カタカナ文字シート ラミネートシート マジックテープ 色付きシール</p>	